

# 事業資金の調達等に関する調査

景況調査では、資金調達に関する調査を定期的実施しており、今回は金融機関の利用状況とともに、今後の資金調達の手段も調査した。回答企業数は1,185（業種別：製造業379、卸売業299、小売業252、サービス業255、規模別：小規模296、中小規模229、中規模247、大規模210、規模不明203）で回答率は27.9%（製造業30.3%、卸売業29.9%、小売業25.2%、サービス業25.5%、規模別：小規模33.1%、中小規模37.7%、中規模28.7%、大規模34.7%、規模不明14.4%）である。（規模分類については2ページ参照）

## 《概要》

主な取引金融機関は「都市銀行」が63.2%、「信金・信組」が29.0%と、この両者で90%以上を占める。大規模の「都市銀行」8割、小規模が「信金・信組」4割が特徴的である。昨年調査に比べ、「都市銀行」の割合は変化がなく、「信金・信組」は2.1ポイント増加。「地銀」のみ1.4ポイント減少となっている。

借入や返済に対する金融機関の姿勢は「厳しい」が18.5%、「緩やか」が31.8%。「厳しい」の割合は、平成9年11月の調査以来最も低く、昨年調査結果と比べても4.7ポイント減少した。「緩やか」の割合は昨年に比べ7.2ポイントと大きく増加し、厳しい姿勢は緩和の方向に向かっている。

主な取引金融機関から借入れするときの担保は「信用保証協会の保証」、「経営者の保証」、「不動産」がそれぞれ5割前後を占めている。規模が大きいほど「不動産」の割合が高く、中小・中規模は「経営者以外の保証」の割合が他規模に比べて高い。

主な取引金融機関から借入れするときの金利は「変化なし」が55.0%と過半数を占めるものの、全規模で「低下」より「上昇」の割合が高い。

## 1. 主な取引金融機関

全体では「都市銀行」（以下「都銀」）が63.2%と最も多く、以下「信用金庫・信用組合」（以下「信金・信組」）29.0%、「地方銀行」（以下「地銀」）5.0%、「その他」2.4%の順となっている。

規模別にみると、小規模は「都銀」の5割に対し「信金・信組」も4割を占めている。規模が大きいほど「都銀」の割合が増える一方で、「地銀」については規模別の差はあまり見られない。「信金・信組」は大規模のみ1割弱と、他規模に比べ低くなっている。

前回調査（平成15年7月実施）と比較すると、全体では「都銀」は変化なく、「信金・信組」が2.1ポイント増、「その他」が0.7ポイント増であり、「地銀」のみ1.4ポイント減少した。

規模別にみると、全規模で「地銀」が減り「信金・信組」が増えている。「都銀」は「規模不明」以外の全規模で前回より割合が減少している。中小規模で「都銀」が3.2ポイント減少、「信金・信組」で3.8ポイント増加となっている。全体的に「都銀」「地銀」の割合が減り「信金・信組」が増えている。

図表1 主な取引金融機関（規模別）

今回調査	( )内は平成15年7月調査結果					(単数回答、%)
	都市銀行	地方銀行	信用金庫・ 信用組合	その他	無回答	n
全 体	63.2(63.2)	5.0(6.4)	29.0(26.9)	2.4(1.7)	0.4(1.9)	1,185
小 規 模	50.3(50.9)	4.4(5.1)	43.2(40.3)	1.4(1.5)	0.7(2.2)	296
中 小 規 模	58.1(61.3)	5.7(5.8)	34.5(30.7)	1.3(0.4)	0.4(0.3)	229
中 規 模	66.8(67.0)	4.5(7.5)	25.9(22.9)	2.8(2.2)	0.0(0.3)	247
大 規 模	81.0(82.0)	6.7(7.7)	7.6(5.8)	4.8(2.7)	0.0(1.9)	210
規 模 不 明	65.0(60.4)	3.9(6.0)	28.1(28.1)	2.0(1.8)	1.0(3.7)	203

今回調査と平成15年7月調査結果との差 (%)

	都市銀行	地方銀行	信用金庫・ 信用組合	その他	無回答
全 体	0.0	-1.4	2.1	0.7	-1.5
小 規 模	-0.6	-0.7	2.9	-0.1	-1.5
中 小 規 模	-3.2	-0.1	3.8	0.9	0.1
中 規 模	-0.2	-3.0	3.0	0.6	-0.3
大 規 模	-1.0	-1.0	1.8	2.1	-1.9
規 模 不 明	4.6	-2.1	0.0	0.2	-2.7

## 2. 借入・返済に対する金融機関の姿勢

新規・継続借入や返済に対する金融機関の姿勢については「厳しい」が18.5%、「緩やか」が31.8%となっている。「厳しい」の割合は前回調査（平成15年7月実施）の23.2%より4.7ポイント減少し、調査を開始した平成9年11月以来、最も低い割合となった。一方「緩やか」の割合は前回調査と比較し7.2ポイントと大きく増加した。これらのことから、借入や返済に対する厳しい姿勢が緩和の方向に向かっていることがわかる。

規模別にみると、「厳しい」とする割合は、中小規模26.2%、小規模22.6%、中規模16.6%、大規模11.0%の順となっており、中小規模でやや高い。

「厳しい」の減少幅が最も大きいのは、大規模の9.7ポイント、次いで中規模の8.2ポイントである。また「緩やか」の割合は大規模が17.5ポイント増、中規模が8.1ポイント増と、大幅な増加となっており、中規模と大規模の企業に対しては特に厳しさが緩和していることをうかがわせる。

図表2 借入等に対する金融機関の姿勢（規模別）

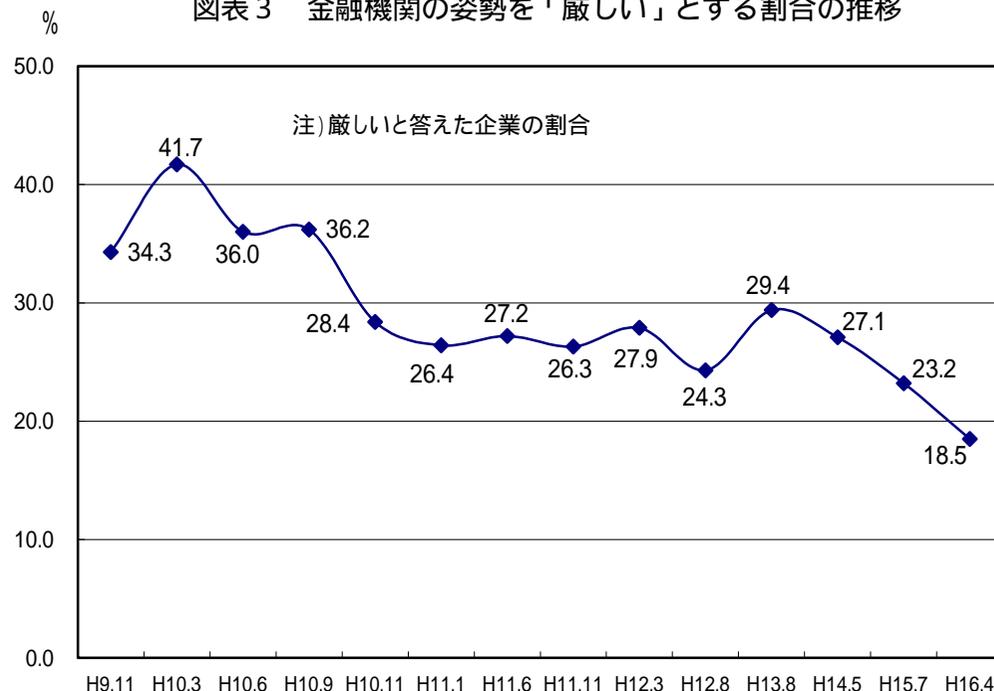
今回調査	( )内は平成15年7月調査結果				(単数回答、%)
	厳しい	緩やか	どちらともいえない・わからない	無回答	n
全体	18.5(23.2)	31.8(24.6)	42.4(48.0)	7.3(4.2)	1,185
小規模	22.6(23.0)	20.6(16.6)	45.3(57.4)	11.5(2.9)	296
中小規模	26.2(27.0)	25.3(21.5)	42.8(47.4)	5.7(4.0)	229
中規模	16.6(24.8)	38.9(30.8)	41.3(40.6)	3.2(3.8)	247
大規模	11.0(20.7)	54.3(36.8)	33.3(40.2)	1.4(2.3)	210
規模不明	13.8(19.4)	23.6(19.8)	48.3(51.1)	14.3(9.7)	203

今回調査の数字は「どちらともいえない」のみの割合である。

今回調査と平成15年7月調査結果との差 (%)

	厳しい	緩やか	どちらともいえない・わからない	無回答
全体	-4.7	7.2	-5.6	3.1
小規模	-0.4	4.0	-12.1	8.6
中小規模	-0.8	3.8	-4.6	1.7
中規模	-8.2	8.1	0.7	-0.6
大規模	-9.7	17.5	-6.9	-0.9
規模不明	-5.6	3.8	-2.8	4.6

図表3 金融機関の姿勢を「厳しい」とする割合の推移



### 3. 主な取引金融機関から借入れするときの担保

主な取引金融機関から借入れするときの担保は、全体では「信用保証協会の保証」（以下、「信保」）（51.1%）、「経営者の保証」（49.1%）、「不動産」（48.8%）が50%前後でほぼ同じ割合を占め、次いで「預金・有価証券」（21.6%）、「経営者以外の保証」（5.2%）と続いている（複数回答）。

規模別の傾向をみると、中規模・大規模と規模が大きいほど「不動産」の割合が高く、中小規模・中規模など中程度の規模の企業は「経営者の保証」が高い。また中小規模は「信保」の割合も他規模に比べやや高い。

小規模では「信保」「不動産」「経営者の保証」の順に高く、中小規模では「信保」「経営者の保証」の順であり、「経営者以外の保証」の割合が他規模に比べやや高い。大規模では「不動産」「経営者の保証」の順であり、「経営者以外の保証」の割合が他規模に比べて低い。

図表4 主な取引金融機関から借入れするときの担保

(複数回答、%)							n
	不動産	預金・有価証券	信用保証協会の保証	経営者の保証	経営者以外の保証	その他	
全体	48.8	21.6	51.1	49.1	5.2	5.2	1185
小規模	42.6	18.2	52.4	39.9	6.8	4.1	296
中小規模	48.5	21.8	62.9	56.3	7.9	3.1	229
中規模	60.3	25.1	58.3	57.1	4.9	3.2	247
大規模	60.0	26.7	32.9	49.5	1.9	11.0	210
規模不明	32.5	16.7	46.3	44.3	3.9	5.9	203

### 4. 主な取引金融機関から借入れするときの金利

主な取引金融機関から借入れするときの金利について、全体では「変化なし」（55.0%）、「上昇」（21.0%）、「一律でない」（16.1%）、「低下」（7.9%）と、過半数で変化がないものの、「上昇」が2割を占め「低下」を上回っている。

規模別にみると、小規模は「変化なし」に次いで「一律でない」が20.3%であり、借換え時に金利変更を迫られることが他規模に比べて多いことがうかがえる。中小規模は「変化なし」に次いで「上昇」が26.9%と、約3割の企業が金利上昇に直面していることがわかる。中規模は「上昇」が24.9%と中小規模に次いで割合が高いものの「低下」も8.7%と他の規模に比べてやや高く、業績等により金利格差があることがわかる。大規模は「変化なし」が62.2%と6割以上であり、「上昇」は15.3%と他規模に比べて低い。

図表5 主な取引金融機関から借入れするときの金利

(単数回答、%)					n
	上昇	低下	変化なし	一律でない	
全体	21.0	7.9	55.0	16.1	1,013
小規模	18.6	6.1	55.0	20.3	231
中小規模	26.9	7.6	47.7	17.8	197
中規模	24.9	8.7	53.3	13.1	229
大規模	15.3	8.2	62.2	14.3	196
規模不明	18.8	9.4	57.5	14.4	160

無回答を除く